



慶應義塾大学

王 堅さん

薬学研究科 博士課程

(6年制→博士課程)

東京都立西高等学校出身

○志望理由を教えてください。

薬の専門知識をもって患者さんに貢献したいと薬学部を選択しました。

○実務実習について教えてください。

独立行政法人立川病院で実務実習を受けました。抗がん剤の処方せんを体験するなど充実したカリキュラムのもと実務実習が受けられました。また薬局実習では、患者さん一人ひとりへの配慮など薬剤師は広い視野が必要な仕事であることを学びました。

薬学部の学びの総仕上げは薬剤師国家試験です。幅広く勉強しましたが、幸運にも勉強した範囲からの出題があり合格することができました。

○研究の内容を教えてください。

薬物送達システム(DDS)を研究しています。実験ではラットを使ったり細胞を使うなど生物の知識が不可欠です。細胞は油断すると死んでしまったり、変性することがあります。大学院の1年次は細胞の扱いに慣れるまで苦労しました。

幸い、研究に成果が出て国際学会で評価いただき、研究費がいただけるまでになりました。さらには特許取得につながることができ、この研究は化粧品会社や医学部(皮膚領域)との共同研究も行っています。研究テーマに恵まれたこと、研究室の教授などスタッフの皆さんの指導が得られたことが勝因です。

○希望進路を教えてください。

学部時代の研究では実力が不足していると考え大学院博士課程に進学しました。卒業後は、製薬会社の創薬研究が希望ですが、人に教えることにも興味があり、チャンスがあればやってみたいと考えています。